

市街化区域および市街化調整区域図

1. 人口および産業の見とおし

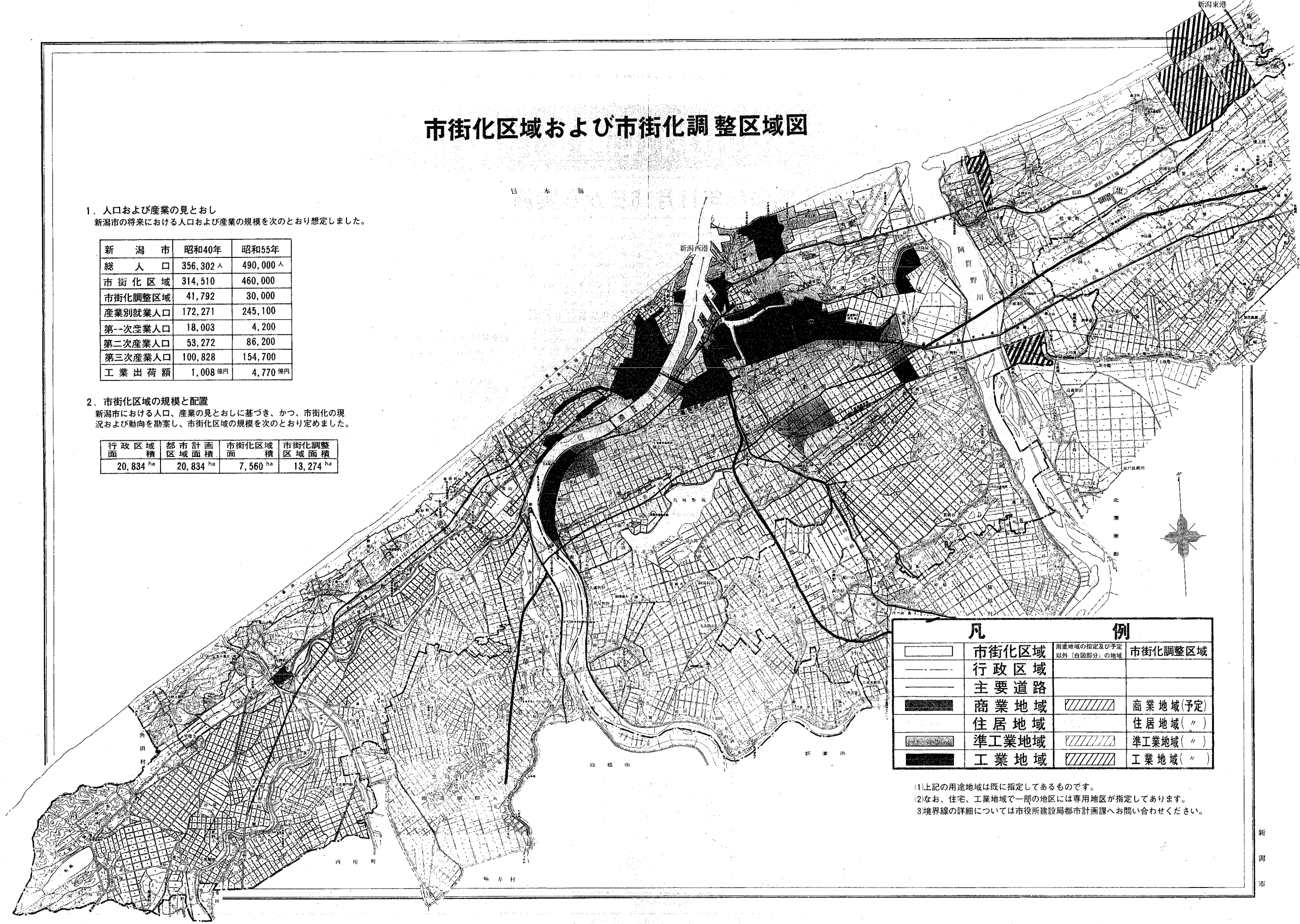
新潟市の将来における人口および産業の規模を次のとおり想定しました。

新潟市	昭和40年	昭和55年
総人口	356,302人	490,000人
市街化区域	314,510	460,000
市街化調整区域	41,792	30,000
産業別就業人口	172,271	245,100
第一次産業人口	18,003	4,200
第二次産業人口	53,272	86,200
第三次産業人口	100,828	154,700
工業出荷額	1,008億円	4,770億円

2. 市街化区域の規模と配置

新潟市における人口、産業の見とおしに基づき、かつ、市街化の現況および動向を勘案し、市街化区域の規模を次のとおり定めました。

行政区域面積	都市計画区域面積	市街化区域面積	市街化調整区域面積
20,834 ha	20,834 ha	7,560 ha	13,274 ha



凡		例	
	市街化区域		市街化調整区域
	行政区域		
	主要道路		
	商業地域		商業地域(予定)
	住居地域		住居地域()
	準工業地域		準工業地域()
	工業地域		工業地域()

(1)上記の用途地域は既に指定してあるものです。
 (2)なお、住宅、工業地域で一部の地区には専用地区が指定してあります。
 (3)境界線の詳細については市役所建設局都市計画課へお問い合わせください。